**2020年度前期レポ－ト試験用紙**（**キャリア意識形成2年kk**）

提出期限7月24日23時55分

|  |  |
| --- | --- |
| 学籍番号  K19093 | 氏名  福本光重 |

**設問1（400字以内）**

|  |
| --- |
| 私が今期の授業で、最も印象に残っている学びは、「計画された偶然理論」である。計画された偶然理論とは、キャリア形成をしていく上で、予期せぬ偶然の出来事でキャリアが決められていくという考えである。なぜかというと私は、将来やりたい仕事がぼんやり決まっているものの、いざ就活の時には、やりたい職を追ったほうがいいのか、待遇や私生活を優先したほうがいいのか、とても悩んでいたからである。この理論を自分のものにすべく、５つのスキルを実践していきたいが、個人的には好奇心と粘り強さを重視しながら生きていこうと思う。努力することのモチベーションを保つために、好奇心を持って、新しい学びの機会を常に模索しつつ、失敗にめげずに努力を続け、キャリア形成の一部にしていきたい。また、例え、学んだことが仕事に結びつかなくとも、努力したことや、得られた知識は人生に良い影響を与えるだろうという、気概も持ちつつ学んでいきたい。 |

**設問２（400字以内）**

|  |
| --- |
| 私は、これから前に踏み出す力を伸ばしたいと考えている。その理由は２つある。１つ目は、自分はバレーボール部のキャプテンをやっていた経験が２度あり、「チームで働く力」はあると自負があるからである。また、バレーボールはチームスポーツなので、チームとして試合に勝つための傾聴力、柔軟性、状況把握力を用いる場面も多くあった。２つ目は、自分の性格上、初めて挑戦することに対して、尻込みしてしまう性格で、行動力ある性格とは言えないからである。しかし、自分の好きなこと、得意なこと、知識が豊富なことならば、気負わず取り組むことができる。これから「前に踏み出す力」を伸ばしていくためには、取り組む物事に対する準備をしっかり行い、自信をつけた上で挑戦することだと考える。また、「前に踏み出す力」を磨いていけば、物事に対して熱中することができると思うので、「考え抜く力」も自然とついてくると考える。 |

**設問3（400字以内）**

|  |
| --- |
| 私の、今後のキャリアのための取り組みとしては、大学３年生までに、資格取得に力を入れたい。４年生の講話で、「基本情報技術者試験」を合格しておかないと、低い評価をされてしまう企業もあると聞いたので、１番目の目標としては、基本情報を合格することである。また、さらに上のランクの「応用情報技術者試験」もあり、それの合格も視野に入れたい。さらに、それと並行して、現在１年半続けているアルバイトを、大学卒業までやり抜きたい。高校卒業から現在まで飲食業のアルバイトを続けており、初対面の人とのコミュニケーション能力が飛躍的に向上した。これからは、ベテランの立場になって、新人教育や発注、仕込みのような責任の伴う仕事も任されるようになるので、アルバイトを通して、様々な経験を身に着けていきたい。新しいことにチャレンジしたい気持ちもあるが、情報の勉強と飲食のアルバイトもとても有意義なので、それを継続していきたい。 |

以上